

ア. 地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業

【令和5年度】

事業名	波佐見町・大学連携「子育て・親育ち講座」
連携先の組織名称	波佐見町役場 (担当部署：子ども・健康保険課子育て支援班)
本学の対応組織	地域連携推進委員会 (担当：委員会代表教員、総務・会計課)
地域課題のテーマ	波佐見町の子育てや家庭教育の支援と地域教育力の向上
課題解決に向けた本学への具体的な要望事項	子育て中の方、これから出産する方、家庭教育や子育てについて学びたい方を対象とした講座の実施。 【令和5年度 波佐見町の現状】 ①子どもの栄養や食事面に不安を覚えている方が多い ②父親の子育て参加促進を図りたい
課題解決に向けた設定目標	①離乳期・幼児期の栄養について理解を深め、栄養価が高く、バランスの取れたおやつレシピを知ることで子どもの栄養面の不安解消を図る。 ②子どもとの触れ合い活動（演習）を含めた父親参加型の講座を実施し、父親が子育てに参加しやすい場を作る。
課題解決に向けて実施する取組内容	「子育て・親育ち講座」の開催 第1回：令和5年10月28日（土） 第1部 「体を動かす遊びと運動発達について」 第2部 「親子で一緒に運動遊び！」 ※子どもとの触れ合い活動（演習）を含めた父親参加型講座 第2回：令和5年11月9日（木） 第1部 「離乳食について知ろう！」 第2部 「幼児の食事・おやつ（間食）について知ろう！」 ※離乳食に関する座学及び調理実習
相手先と本学との協議体制と協議実績	連携協議会（年2回実施） ①事前協議：令和5年6月22日（木） ②事後報告会及び次年度協議：令和5年12月4日（月）
地域へのフィードバック体制	本学にて事業報告書を作成し、波佐見町へ提出。本学HPや波佐見町広報誌等を通じて地域に発信（フィードバック）する。
事業の評価体制	各講座ごとに参加者アンケートを実施、結果を事後報告会にて共有し、講座についての評価（意見や講評）を波佐見町から受ける。評価（意見や講評）は地域連携事業推進委員会にて共有し、次年度の連携事業につなげる。